

カリフォルニア州リンゼイ市の高校生が小野高校にやってきた

7月25日(水)、小野市の姉妹都市であるアメリカ、カリフォルニア州リンゼイ市からの親善訪問団6名[引率教師1名、男子高校生1名、女子高校生4名]が本校を訪問した。この訪問団は24日に来日し、小野市内の一般家庭に滞在しながら、8月1日まで小野市民との交流、また日本文化の体験をする予定である。



本校では、校長室を表敬訪問した後、華道部を訪れ、日本人生徒のアドバイスのもと、ひまわりやカーネーション、アイビ



などの夏らしい花を活けた。訪問団は花の配置、高さのバランス、向き、根本のあしらい方など苦労しながら取り組んでいた。最後には基本をおさえながらもそれぞれに自分らしい美しい作品が

出来上がった。自分の作品といっしょに写真を撮ったりもして初めての生け花体験を楽しんでいた。

次に、生徒会と交流会をもった。生徒会は、是非食べてもらいたい日本のお菓子や飲み物を事前に準備し、それを食べながら英語と日本語交えて交流をした。同じ世代同士で共通の話題に花が咲き、言葉の壁を

超えて大変な盛り上がりを見せた。最後には、生徒会長の笹倉君から、小野高校訪問の記念にキーホルダーをプレゼントした。

訪問団は、前日の長旅の疲れも見せず、本校生徒との交流を大変楽しんだ。また本校生にとっても、実際に英語を使って交流して、友達になるという貴重な体験ができた。最後は、みんな写真撮影、校門まで見送り、別れを惜しんだ。

